



文華

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和4年7月20日 第5号 文責 梶原 圭一



「読む力」の向上につながる学習活動を目指して!

子どもたちが「分かった,できた,もっとやってみよう」という学習に対する充実感や達成感を味わうことができるよう,国語科を中心とした授業づくりの工夫に学校総体として取り組んでいます。1学期も,各学年で「読む力」の向上につながるための授業実践に取り組みました。その一部を紹介します。



1年生「おむすびころりん」

日本のお伽噺であり,誰もが耳にしたことがある「おむすびころりん」をリズムよく音読しながら,おじいさんが何をして,その後どうなったかを丁寧に捉えていく授業を計画しました。おむすびが穴に落ちたときや,穴から聞こえる歌を聞き踊り出したときのおじいさんの行動を想像しながら演技する学習活動を通して,聞いている人に場面の様子が伝わる音読ができるようになることを目指し,一人一人が楽しんで学習に取り組みました。



2年生 お話を読んで,しょうかいしよう「スイミー」

「スイミー」という物語文を使い,場面ごとの出来事や主人公のスイミーの行動が分かる文章に着目しながら読み,イメージを広げるという授業を計画しました。場面から読み取ったスイミーの気持ちを紹介し合いながら,友達と感じ方の違いに気付き,読みをさらに深めていきました。子どもたちがスイミーになりきり,場面ごとの日記を書く学習活動を行うことで,物語を読み進める楽しさを感じることができる学習に取り組みました。



3年生 登場人物の変化に気をつけて読み,感想を書こう 「まいごのかぎ」

「まいごのかぎ」という物語文を読み,主人公「りいこ」の行動や気持ちが表れている文章に着目し,場面が移り変わっていく中で,どのように気持ちが変化していくかを捉える授業を計画しました。登場人物の気持ちが分かる言葉に線を引きながら,5つの表情図のどの段階かを友達に視覚的に示し,その変化を楽しむ学習に取り組みました。



4年生 場面の様子を比べて読み,感想を書こう 「一つの花」

戦争の悲惨さを伝える文学作品として有名な「一つの花」を使い,登場人物の気持ちが分かる言葉に着目し,戦争中と戦争後の気持ちの変化を読み取る学習を計画しました。場面ごとに気持ちが表現されていると感じた言葉に着目しながら,その変化の度合いを曲線で示しながら,文章から伝わる想像力を高める学習に取り組みました。



6年生 具体的な事実や考えをもとに,提案する文章を書こう 「私たちにできること」

身の回りにある問題を考え,私たちにできることを具体的に考え,筋道の通った提案文を書く単元で,学校をよりよくするために日々活動している委員会活動を活性化するために,自分たちにできることをまとめる学習活動を計画しました。委員会ごとに提案文を書くために集めた材料を関係付け,どの順番で表せば筋道の通った提案になるかを考えました。

1学期の学校評価 ありがとうございます

保護者の皆さまには、7月上旬に実施した学校教育活動に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございます。「坂小の新しい生活様式」に沿って日々の教育活動を進めてきましたが、子どもたちが安心・安全に学校生活を過ごすことができたのも、保護者や地域の方々のご協力あってのことと、心から感謝しております。いただいた意見を真摯に受け止め、2学期からの本校の教育活動に生かしていきたいと思っております。

【高い評価をいただいた項目】 (数値は、とても当てはまる+だいたい当てはまるの割合(%))

かしこく	お子さんは、学校での授業が楽しく、分かりやすいと言っている。	94.3
	学校は、一人一人の学力を伸ばすように努力している。	94.3
たくましく	お子さんは、登下校中や休日を過ごす際に安全に気を付けている。	94.3
	学校は、子どもの心や体の健康づくりについて指導している。	91.4
うつくしく	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	97.1
	お子さんは、よくあいさつをしている。	91.4
	学校は、子どもが困っていることについてよく対応している。	91.4
開かれた学校 教育環境	学校は、教室や廊下等の掲示物がきちんと整備されている。	100.0
	学校の花壇には花が植えてあり、整備されている。	100.0
	学校は、ホームページや通信などを通して、学校や子どもの様子を知らせている。	94.3

【2学期以降もっと努力していきたい項目】 (数値は、とても当てはまる+だいたい当てはまるの割合(%))

かしこく	お子さんは、家庭で自分から進んで読書に取り組んでいる。	51.4
	お子さんは、正しい姿勢や鉛筆の握り方ができている。	42.9
	お子さんは、家庭学習に時間いっぱい(学年×10+10分間)取り組んでいる。	65.7

<アンケートの結果に対する考察として>

本校の教育活動に対し、全体的に高い評価をいただき、心から感謝申し上げます。本年度は、子ども、教職員、保護者や地域の方々とともに力を協働させて「ふるさと『さ・か・せ・が・わ』小学校の姿」を根付かせたいと考えています。そこで、評価いただく項目も、昨年度と変更しております。

今回の学校評価で、「お子さんは、楽しく学校生活を送っている。」や「お子さんは、学校での授業が楽しく、分かりやすいと言っている。」という項目で高い評価をいただいたことを、本当に有り難く感じています。このことを励みに、子どもたちがさらに充実感を味わうことができる教育活動を進められるよう、職員が一丸となって尽力していきたいと思っております。

「さわやかなあいさつ」については、子どもたちにずいぶん身に付いてきているようですが、「読書」や「鉛筆の握り方」等については、さらに徹底した取組が必要であることが分かりました。学校だけでは定着が難しい部分がありますので、ご家庭並びに地域の方々の協力を得ながら、粘り強く取組を進めていきたいと思っております。

今後とも本校の教育活動に対しまして、ご理解及びご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

学校運営協議会のご意見を生かして!

本校の学校運営に関して、地域の方や保護者の代表の方からご意見をいただき、地域とともにある学校づくりの実現と、知・徳・体の調和のとれた社会に貢献できる児童の育成を目指して協議する機関として、学校運営協議会を組織しております。本校の学校経営の方針をお示しするとともに、児童会の代表から、委員会活動の取組を紹介し、様々な視点からご意見をいただきました。いただいた意見を生かし、新たな取組にもチャレンジしていきたいと思っております。

民生児童委員
坂瀬川公民館 館長
宮原保育園主任保育士

人権擁護委員
地域学校協働活動推進委員
坂瀬川小PTA会長